



2019年 第2四半期決算説明会

株式会社ブリヂストン

August 9, 2019

1 . 2019年第2四半期累計業績	3
2 . 2019年通期業績予想	10

1. 2019年第2四半期累計業績

2019年第2四半期累計 事業環境



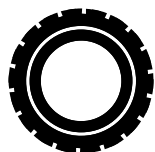
為替

- USDは円安、EURは円高に推移
1USD=110円 1EUR=124円
(参考) 18年上期 1USD=109円 1EUR=131円



原材料

- 天然ゴム価格は対前年上回るも、原油価格は下回る
- カーボン価格の高値が前年より継続



タイヤ需要 (PSR/TBR)

- 欧米PSR-OEなど、一部に弱さが見られた

相場動向 (平均価格) 推移

	2018年		2019年
	上期	下期	上期
天然ゴム 〈TSR20〉※ (¢/kg)	143	130	146
天然ゴム 〈RSS#3〉※ (¢/kg)	168	142	173
原油 〈WTI〉 (\$/bbl)	65	64	57

タイヤ需要※1 (本数前年比) ※1 需要数値は当社推定

	PSR		TBR	
	OE	REP	OE	REP
日本	102%	99%	96%	103%
北米	92%	103% (USTMA 100%)	110%	90% (USTMA 96%) ※2
欧州	92%	96%	98%	105%

※ Source: Singapore Commodity Exchange Limited 期近市況価格

※2 Source: U.S. Tire Manufacturers Association

2019年第2四半期累計 タイヤ販売（対前年販売本数比）



PSR

新車用タイヤ+補修用タイヤ

グローバル	97%
-------	-----

新車用タイヤ

日本	104%
北米	89%
欧州	101%
中国・アジア大洋州	98%

補修用タイヤ

日本	99%
北米	99%
欧州	93%
中国・アジア大洋州	89%



TBR

新車用タイヤ+補修用タイヤ

グローバル	99%
-------	-----

新車用タイヤ

日本	95%
北米	108%
欧州	100%
中国・アジア大洋州	98%

補修用タイヤ

日本	104%
北米	91%
欧州	100%
中国・アジア大洋州	91%



ORR ※

超大型ORR	105%
大型ORR	105%

ORR超大型/大型共に伸長



PSR

18インチ以上

グローバル (内、REP)	105% (110%)
------------------	----------------

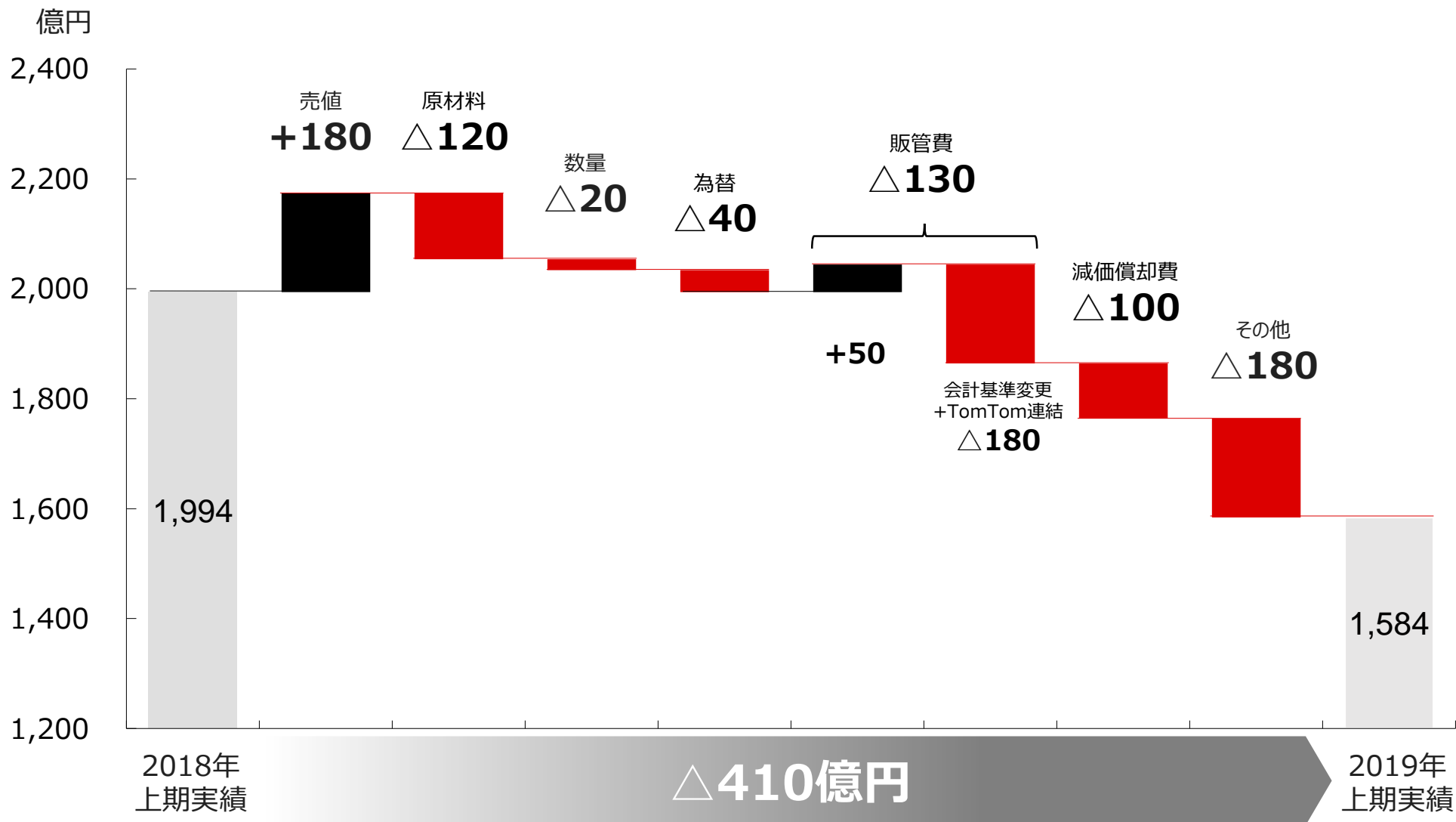
※ORRのみゴム量ベース

2019年第2四半期累計 連結業績概要

(単位：億円)

	2018年 第2四半期累計 実績	2019年 第2四半期累計 実績	増減 (%)	(参考 '19/2/15発表) 2019年 第2四半期累計予想
売上高	17,754	17,446	△2	17,400
タイヤ部門	14,740	14,560	△1	14,500
多角化部門	3,116	2,968	△5	2,900
営業利益	1,994 利益率 11.2%	1,584 利益率 9.1%	△21 利益率 △2.2%	1,650 利益率 9.5%
タイヤ部門	1,906	1,585	△17	1,630
多角化部門	89	-1	-	20
経常利益	1,907	1,544	△19	1,650
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,346	1,187	△12	1,300
1株当たり配当金	80円	80円	-	80円
USドル	109円	110円	+1円	108円
ユーロ	131円	124円	△7円	123円

2019年第2四半期累計 営業利益増減要因 (前年差)



2019年第2四半期累計 所在地別セグメント業績概要

(単位：億円)

	2018年 第2四半期 累計実績	2019年 第2四半期 累計実績	増減(%)	(参考 '19/2/15発表) 2019年第2四半期 累計予想
連結 売上高	17,754	17,446	△2	17,400
日本	5,494	5,538	+1	5,500
米州	8,610	8,555	△1	8,400
欧州・ロシア・中近東・アフリカ	2,951	2,951	-	2,900
中国・アジア大洋州	3,209	3,046	△5	3,100
連結 営業利益	1,994	1,584	△21	1,650
日本	721	546	△24	540
米州	893	775	△13	840
欧州・ロシア・中近東・アフリカ	56	64	+14	30
中国・アジア大洋州	325	236	△27	230

2019年第2四半期 貸借対照表ハイライト

(単位：億円)

	2018年 期末実績	2019年 第2四半期末実績	対前年末
総投下資本残高	38,402	39,440	+1,037
純資産	24,361	23,112	△1,249
自己資本比率	61.9%	57.2%	△4.7%
有利子負債<ネット>	△ 254	2,516	+2,770
	2018年 第2四半期累計実績	2019年 第2四半期累計実績	対前年
営業CF	1,297	1,973	+676
投資CF	△ 1,156	△ 2,193	△1,037
フリーCF	141	△ 220	△361
設備投資	1,098	1,092	△5
減価償却費	980	1,076	+96

2. 2019年通期 業績予想

2019年通期 事業環境見通し



為替

- USD、EUR共に対前年円高を想定

1USD=107円 1EUR=122円

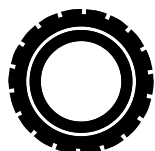
(参考) 18年年間 1USD=110円 1EUR=130円

2月計画年間 1USD=108円 1EUR=123円



原材料

- 2月計画並みの市況を想定
- 天然ゴム価格は対前年上回るも、原油価格は下回る



タイヤ需要 (PSR/TBR)

- OE需要を中心に弱さが見られ、引き続き厳しい市場環境が見込まれる

為替動向

(単位：円)

	2019年		通期
	上期	下期	
USDドル	110	105	107
ユーロ	124	119	122

タイヤ需要※ (本数前年比)

※ 需要数値は当社推定

	PSR		TBR	
	OE	REP	OE	REP
日本	102%	99%	97%	102%
北米	93%	103%	99%	95%
欧州	94%	98%	95%	100%
アジア	100%	101%	98%	98%

(アジア：タイ・インドネシア・インド・中国の4ヶ国計)

2019年通期 タイヤ販売予想（対前年販売本数比）



PSR

新車用タイヤ+補修用タイヤ

グローバル	前年並
-------	-----

新車用タイヤ

日本	若干の増
北米	1 割弱の減
欧州	若干の増
中国・ アジア大洋州	若干の減

補修用タイヤ

日本	前年並
北米	前年並
欧州	前年並
中国・ アジア大洋州	前年並



TBR

新車用タイヤ+補修用タイヤ

グローバル	前年並
-------	-----

新車用タイヤ

日本	若干の減
北米	若干の増
欧州	若干の減
中国・ アジア大洋州	1 割弱の増

補修用タイヤ

日本	若干の増
北米	1割弱の減
欧州	若干の増
中国・ アジア大洋州	若干の減



ORR ※

超大型ORR	110%
大型ORR	115%

ORR超大型/大型共に伸長



PSR

18インチ以上

グローバル	110%
-------	------

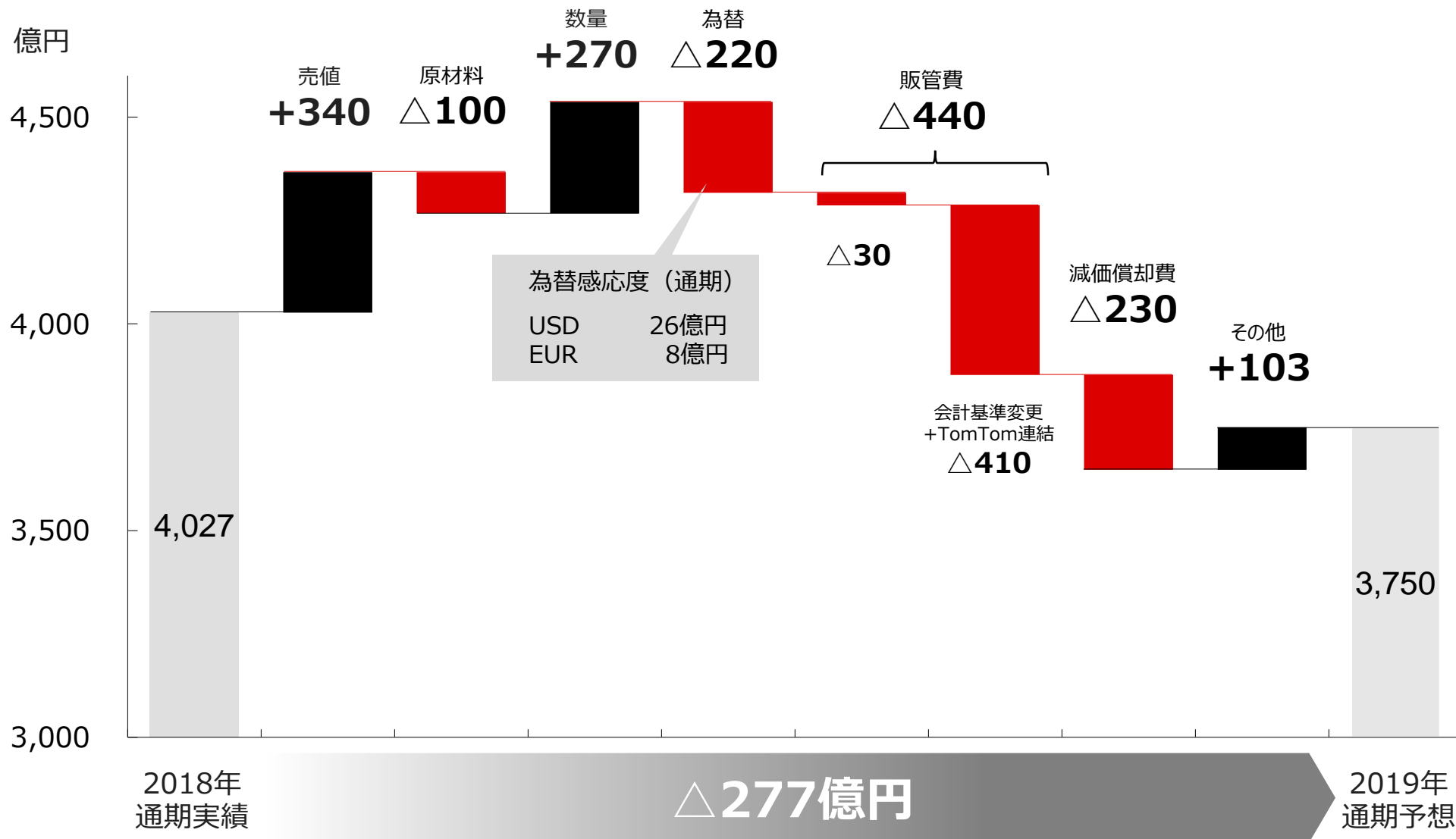
※ORRのみゴム量ベース

2019年通期 連結業績予想

(単位：億円)

	2018年 通期実績	2019年 通期予想	増減 (%)	(参考 '19/2/15発表) 2019年通期予想
売上高	36,501	36,200	△ 1	36,900
タイヤ部門	30,514	30,300	△ 1	30,900
多角化部門	6,187	5,900	△ 5	6,000
営業利益	4,027 利益率 11.0%	3,750 利益率 10.4%	△ 7 利益率 △0.7%	4,100 利益率 11.1%
タイヤ部門	3,939	3,730	△ 5	4,000
多角化部門	89	20	△ 78	100
経常利益	3,811	3,550	△ 7	4,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,916	2,900	△ 1	3,000
1株当たり配当金	160円	160円	-	160円
USドル	110円	107円	△ 3円	108円
ユーロ	130円	122円	△ 8円	123円

2019年通期 営業利益増減要因予想 (前年差)



2019年通期 所在地別セグメント業績予想

(単位：億円)

	2018年 通期実績	2019年 通期予想	増減(%)	(参考 '19/2/15発表) 2019年通期予想
連結 売上高	36,501	36,200	△ 1	36,900
日本	11,705	11,800	+ 1	11,900
米州	17,582	16,900	△ 4	17,400
欧州・ロシア・中近東・アフリカ	5,961	6,100	+ 2	6,100
中国・アジア大洋州	6,338	6,300	△ 1	6,600
連結 営業利益	4,027	3,750	△ 7	4,100
日本	1,535	1,260	△ 18	1,480
米州	1,778	1,700	△ 4	1,830
欧州・ロシア・中近東・アフリカ	110	190	+ 72	170
中国・アジア大洋州	567	540	△ 5	580

総括

連結業績

- 上期実績 市場軟化により計画で見込んだほどタイヤ販売量が伸びず、2月計画対比やや営業減益で着地
- 通期予想 最新の外部環境や市場動向を基に、通期見込みを2月計画から見直し
⇒ 下期は販売増、売値－原材料スプレッド改善を見込み、タイヤ事業は、為替影響を除くと、通期で前年並みの営業利益を確保する計画

Highlights

- ORR超大型/大型、PSR-HRD（18インチ以上）共に、高い伸長継続を見込む
- 原材料価格及び物流費上昇の影響をカバーするため、適正な価格水準を維持
- TomTom買収によりフリーキャッシュフローはマイナスも、強固な営業キャッシュフローを継続



免責条項

本資料に掲載されている業績予想、計画、戦略目標などのうち歴史的事実でないものは、作成時点で入手可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。そのため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、今後の当社を取り巻く経済環境・事業環境などの変化により、実際の業績が掲載されている業績予想、計画、戦略、目標などと大きく異なる可能性があります。